

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和5年5月15日(2023.5.15)

【国際公開番号】WO2022/255109

【出願番号】特願2022-549616(P2022-549616)

【国際特許分類】

F 2 3 G 7/08(2006.01)

【F I】

F 2 3 G 7/08 Z

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月13日(2022.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

集気管に集められたコークス炉ガスを燃焼させて大気中へ放散する放散ブリーダーであって、

前記集気管に接続され、前記コークス炉ガスを流通させる放散管と、

前記集気管における前記コークス炉ガスの圧力が設定された値になった際に、前記集気管から前記放散管への前記コークス炉ガスの流通を開放する放散弁と、

前記コークス炉ガスに着火させる着火装置と、

前記放散管内であって前記着火装置の近傍に着火用の着火ガスとして前記集気管からの前記コークス炉ガスを供給する着火ガス供給装置と、

前記放散弁を流通した前記コークス炉ガスの燃焼を促進する燃焼促進ガスを前記放散管内に供給する燃焼促進ガス供給装置と、

30

前記放散弁が完全に閉止している状態から外れて開放し始めた際に前記放散弁の開放が開始されたことを検出すると共に、その後、前記放散弁が完全に開放している状態となったことを検出する検出器と、

前記着火ガス供給装置、前記着火装置および前記燃焼促進ガス供給装置を制御する制御装置と、を有し、

前記制御装置は、前記検出器から前記放散弁の開放開始の検出信号を受信し、前記放散弁の開放が開始された直後に前記着火ガス供給装置に着火ガスの供給開始を指示する制御信号を送信し、前記着火装置に着火動作を指示する制御信号を送信し、前記放散弁が完全に開放している全開の検出信号を受信し、前記燃焼促進ガス供給装置に燃焼促進ガスの供給開始を指示する制御信号を送信する、放散ブリーダー。

40

【請求項2】

集気管に集められたコークス炉ガスを放散管にて燃焼させるコークス炉ガス燃焼方法であって、

前記集気管における前記コークス炉ガスの圧力が設定された値になった際に、前記集気管と前記放散管との間に設けられた放散弁が完全に閉止している状態から外れて開放し始めた前記放散弁の開放の開始を検出する放散開始検出工程と、

前記放散弁の開放が開始された直後に前記放散管内に着火用の着火ガスとして前記集気管からの前記コークス炉ガスの供給を開始する着火ガス供給工程と、

前記着火ガスに点火して着火用種火とし、前記コークス炉ガスに着火させる着火工程と

50

前記着火工程の完了後および前記放散弁が完全に開放している全開を検出した後に、前記コークス炉ガスの燃焼を促進する燃焼促進ガスを前記放散管内への供給を開始する燃焼促進ガス供給工程と、
を有するコークス炉ガス燃焼方法。

10

20

30

40

50